

2019年4月1日～2021年3月31日の間に 岡山大学医学部医学科で行動科学 I の授業を受けた方へ

—「テキストマイニングを用いて行う行動科学 I の成長記録の質的分析」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究域（医）

研究責任者 岡山大学学術研究院医歯薬学域 総合内科学 大塚文男

1) 研究の背景および目的

ヒトの行動を心理学や社会学から分析する行動科学という授業の必要性がモデル・コア・カリキュラムに示され、岡山大学医学部医学科でも2016年から順次、各学年に導入してきました。その中で、行動科学 I は、医学科1年生の授業であり、社会におけるコミュニケーションとして、学内での授業やロールプレイと学外施設で社会参加の中でのコミュニケーションの実践、その後に振り返りを行うという3部構成で行っています。医学科生は、授業の最終提出物として、成長記録を記載しています。

しかしながら、2020年以降、コロナ禍であり、学外施設でのコミュニケーション実践ができていない。

本研究では、2019年までの学外でのコミュニケーション実践をした医学生成長記録(Moodle上に記載)と2020年の学外実習が中止となり、オンライン授業に置き換わった医学生成長記録(Moodle上に記載)を、質的内容分析法であるテキストマイニングを用いて内容分析を行います。大量の文章データから、情報を取り出すことを総称してテキストマイニングと呼ばれています。自然言語解析の手法を使って、文章を単語(名詞、動詞、形容詞等)に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで有益な情報を抽出することができます。テキストマイニングを用いることで、成長記録のより客観的な評価が可能となり、コミュニケーション実践における学習成果をより正確に把握することができるようになります。

2) 研究対象者

2019年4月1日から2021年3月31日の間に岡山大学医学部医学科で行動科学 I の授業を受けた学生(222名)を対象とします。

3) 研究期間

倫理委員会承認後～2027年3月31日

4) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

コミュニケーションの実践の有無で、成長記録を評価することで、実習内容、指導方法の検討につながり、より学習効果の高い実習プログラムの構築を目指すことができます。

5) 研究方法

2019年4月1日から2021年3月31日の間に岡山大学医学部医学科で行動科学 I の授業を受けた学生を対象とします。研究者が、Webシステム上のテキストデータ(成長記録)をテキストマイニングの手法を用いて、内容分析を行い、実習における学習成果を解析します。

6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、Web システムから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、学籍番号などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・学生基本情報:実習年度
- ・Web システム上に記録した行動科学 I 最終課題の「成長記録」

7) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、外部への情報提供はありません。

8) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学 総合内科学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究はあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究域（医）くらしき総合診療医学教育講座

氏名：三好智子

電話：086-235-7342（平日：8時30分～17時00分）